

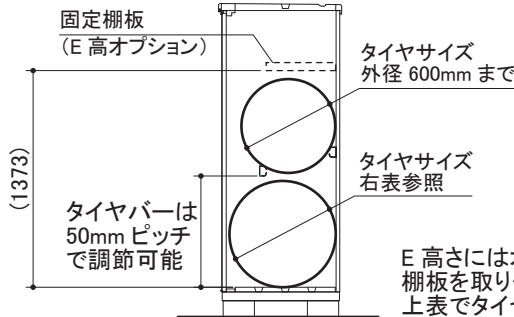
梱包明細表

タイヤバーを取り付けるには、右記の部品が必要です。
間口寸法の梱包番号と梱包内の部品数を確認の上、
組立順序に従って組み立ててください。

- 間口900用
H7-5999
- 間口1100用
H7-6199
- 間口1300用
H7-6399

部	品	名	数
タイヤバー			1
タイヤバー前			1
タイヤバーフック前板			2
タイヤバーフック後板			2
タイヤバー固定板			2
Tフック			2
M6ボルト			8
組立説明書			1

収納できるタイヤサイズについて

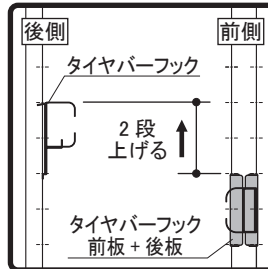
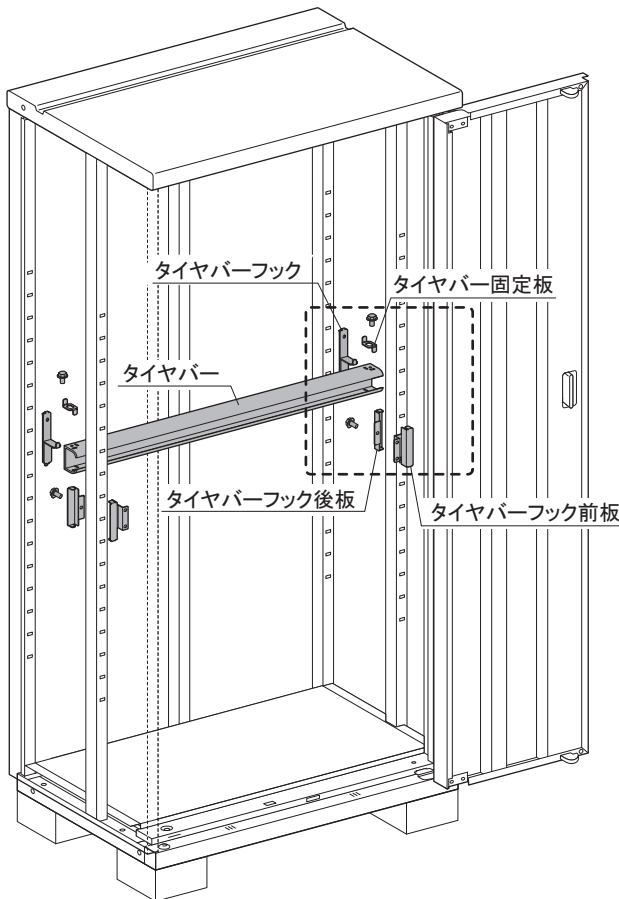


奥行	高さ	タイヤサイズ (外径)
755	D	685mm
	E	685mm
	E 棚付き	650mm
905	D	750mm
	E	835mm
	E 棚付き	650mm

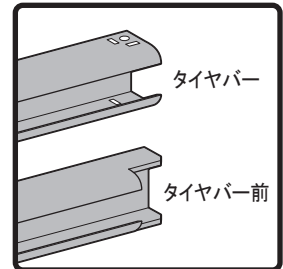
E 高さにはオプションで固定棚板を設置できます。
棚板を取り付ける場合は収納できるタイヤのサイズが標準品と異なるため
上表でタイヤサイズの確認をしてください。

1. タイヤバーの取付

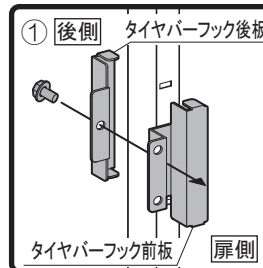
- ①タイヤバーフック前板とタイヤバーフック後板で側板の補強をはさみこんで取り付け、M6ボルトで固定します。※下段に収納するタイヤの大きさを確認し、位置を決めてください。(調節ピッチは50mm)
- ②タイヤバーフックをコーナーの壁の角穴に取り付けます。
- ③タイヤバーフックの上にタイヤバーをのせます。
- ④タイヤバー固定板とM6ボルトでタイヤバーを固定します。



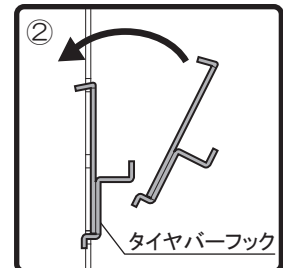
※前後で2段差をつけて金具の取り付け。



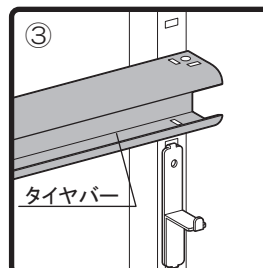
※タイヤバーとタイヤバー前は端の形状が異なります。



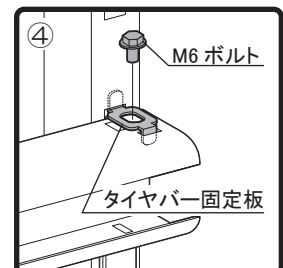
※必ず後側よりボルトどめ



※下のツメを先に差し込み、次に上のツメを差し込む。



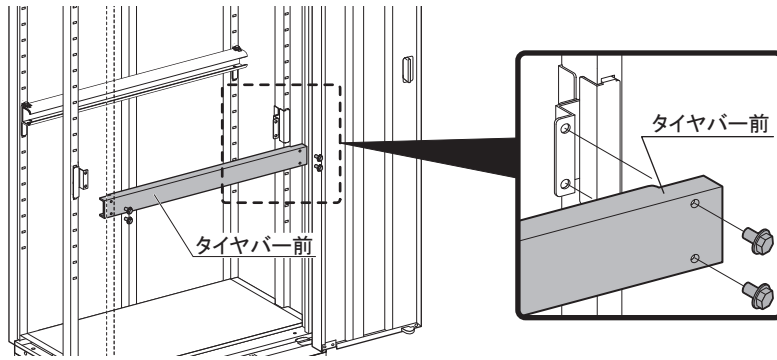
※丸穴があいている面が上面



※角穴に差し込む

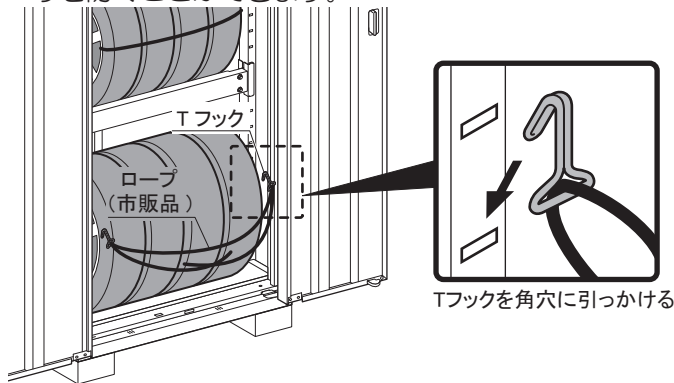
2.タイヤバー前の取付

タイヤバー前をタイヤバーフック前板にM6ボルトで取り付けます。



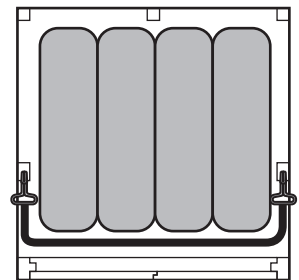
3.Tフックについて

下段はロープ等（市販品）をTフックに通し、側板補強の角穴や壁の角穴に引っかけることでタイヤの転がりを防ぐことができます。

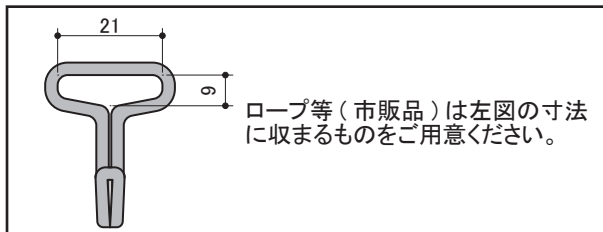
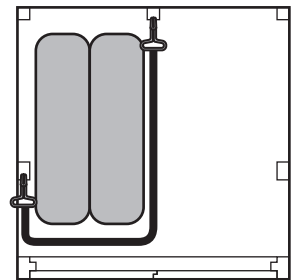


【Tフックを使用したロープのかけ方の一例】

間口いっぱい
タイヤを保管する場合
側板補強の角穴を使用

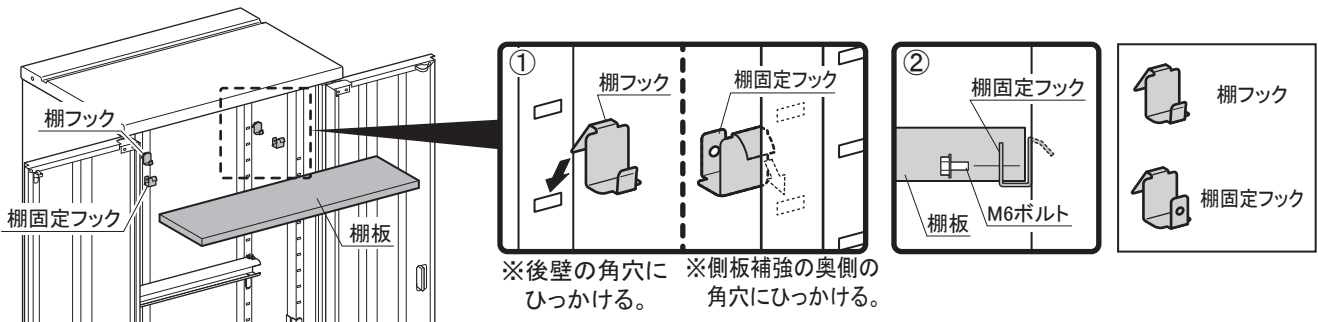


間口の途中まで
タイヤを保管する場合
側板補強の角穴と壁の
角穴を使用



オプション:固定棚板の取付(E高さのみ)

- ①棚フックを壁パネルの角穴部、棚固定フックを側板補強の角穴部に引っ掛け、棚板をのせます。
- ②棚固定フックのネジ穴にM6ボルトを取り付けます。



⚠ 使用上の注意点

- ・外径が 600mm 以上のタイヤは上段に乗せられません。
- ・必ず複数本のタイヤをロープ（市販品）等で縛ってご使用ください。
- ・タイヤバー、物置本体に大きな衝撃を与えないように収納してください。
- ・ご使用時にボルトの緩みがないか定期的にご確認ください。
- ・ボルトの緩みなどがある場合は直ちに使用を中止してください。その際は一度タイヤを下ろし、ボルトを締め直してからご使用ください。
- ・その他の注意事項については本体の取扱説明書をご覧ください。

